

賃貸借契約における新たなスキームの導入について

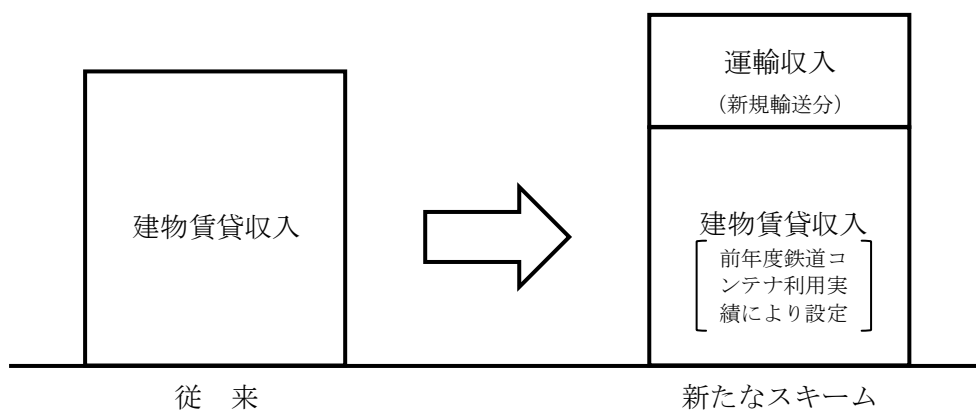
平成25年11月13日

当社では、これまで貨物駅構内等に「エフ・プラザ」シリーズとして、借主様の使用目的にあった倉庫等の建物を建築し、関連事業の拡大を行い、会社経営の安定を図ってまいりました。

このたび、東京貨物ターミナル駅構内に今月下旬から建築を開始する「エフ・プラザ東京新C2棟」に対して、賃貸借契約における新たなスキームを導入いたします。

導入する新たなスキームとは、エフ・プラザの借主様が、新たに鉄道コンテナ輸送をご利用頂いた場合、ご利用頂いた個数に応じて翌年度の賃料を設定するものです。これにより、関連事業と鉄道事業との相乗効果により借主様に鉄道コンテナ輸送をご利用していただき、建物貸付賃料収入だけでなく運輸収入の増加も図り、会社経営のさらなる安定を行なってまいります。

1. 新たなスキームの概念図



2. 「エフ・プラザ東京新C2棟」の概要

「別紙」のとおりです。

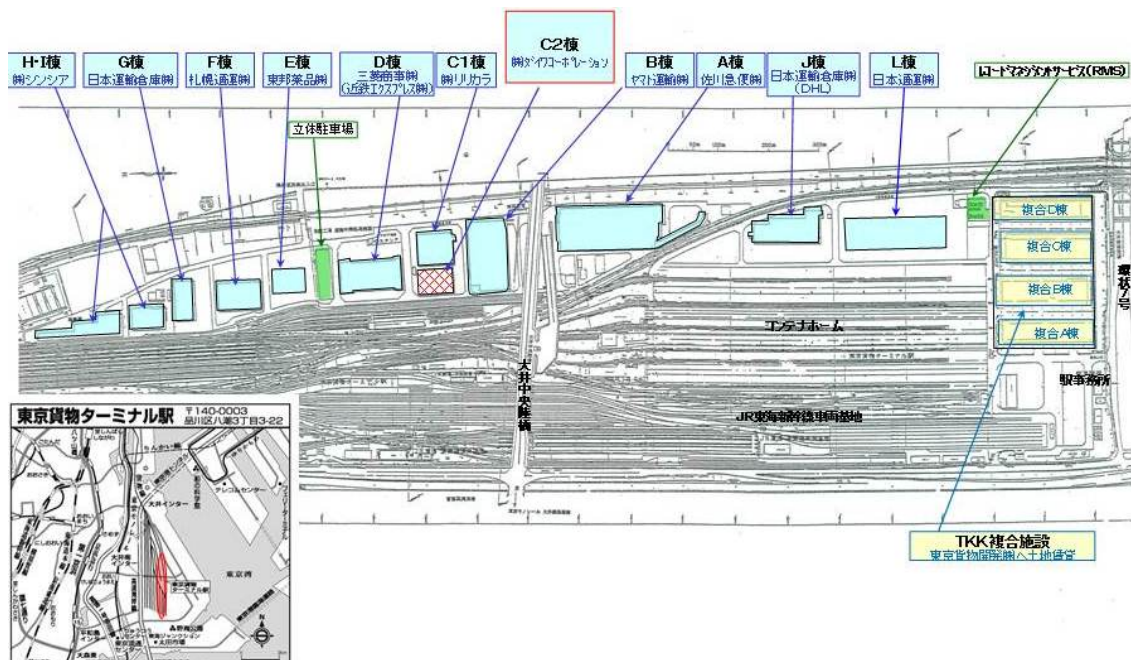
「別紙」

「エフ・プラザ東京新C2棟」概要

○ 概要

現 地	東京都品川区八潮三丁目 2 番地
敷地面積	7,570.96 m ²
建築面積	3,842.92 m ²
延床面積	18,696.52 m ²
用 途	物流倉庫及び事務所
構 造	鉄筋コンクリート+鉄骨 混合構造
階 層	6階建
設計監理	株式会社安井建築設計事務所
施工会社	清水建設株式会社
賃 貸 先	株式会社ダイワコーポレーション
工 期	平成 25 年 11 月～平成 26 年 9 月

○ 位置図



○ イメージバース

